

野鳥観察に魅せられて -4

五十嵐 召三

今回は猛禽類の2回目。滅多に見ることが出来ない北国での猛禽類を紹介して載せました。この撮影にはかなりの時間を費やしたことでしょう。

北国での猛禽類との出会い

1. シマフクロウ (天然記念物 絶滅危惧種)



知床半島羅臼「チトライ川」餌を求めて飛来。



右足で餌を掴んで撮影者を睨んでいます。(厳冬期2月)

2. オオワシ (天然記念物)



羅臼町内の樹上で一休み



流氷原を飛ぶ姿(両翼の幅2m強)



流氷原で餌の「魚」を捕らえたところ



オオワシとオジロワシの「餌」の争奪戦(1)

3. オジロワシ (天然記念物)



流氷原を舞う「オジロワシ」(両翼の幅2m弱)



足元に
「餌」を捕ら
えたようだ。



流水原で観察船を眺めているところ。



オオワシとオジロワシの「餌」の争奪戦(2)